

# 海中粒子研究の現状と展望

1. 本多牧生・三野義尚・乙坂重嘉 .....  
総論：シンポジウム「海中粒子研究の現状と展望」概要
2. 三野義尚・鋤柄千穂 .....  
沈降粒子  $\delta^{15}\text{N}$  を利用した西部北太平洋の浅層粒子ダイナミクスに関する研究
3. 鋤柄千穂・三野義尚 .....  
北太平洋西部亜熱帯域および亜寒帯域の粒子状物質の沈降過程の比較
4. 乙坂重嘉・小畑元・川口悠介・矢部いつか・荒巻能史・和川拓・  
 帰山秀樹・井上陸夫・長尾誠也 .....  
天然放射性核種で紐解く海洋性粒子の動態
5. 福田秀樹 .....  
光学的観測で捉える粒径分布の時空間変動
6. 竹内茉莉香 .....  
乱流による凝集体の形成と分解
7. 高橋一生 .....  
動物プランクトン・魚類マイクロネクトンの鉛直移動を介した炭素の能動的輸送
8. 岡 顕 .....  
全球海洋炭素循環モデルにおける海洋炭素ポンプの診断
9. 吉川裕・西野圭佑・鬼塚剛 .....  
海洋表層の乱流と粒子の平均沈降速度に関する数値実験

筆者：1. JAMSTEC・名大・東大, 2. 名大・海洋大, 3. 海洋大・名大,  
4. 東大・環境研・水産資源研・金沢大, 5. 東大, 6. NOC, 7. 東大, 8.  
東大, 9. 京大・電力中研・水産技術研